

**適用範囲概要** (詳細は認定書を確認してください)

(単位:mm)

床・壁構造 (国土交通大臣が 認定したもの)	床 (コンクリート)	床 (ALC・コンクリート)	パテ落下 対策施工 床 (ALC・ コンクリート)	中空床	壁 (ALC・ コンクリート)	片壁	中空壁 (木軸を含む) (準耐火60分 耐火60分)	中空壁 (木軸を含む) (準耐火45分)	壁・中空壁※1 (木軸を含む) (準耐火60分 耐火60分)	パテ落下対策施工 壁・中空壁 (木軸を含む) (準耐火60分 耐火60分)
国土交通大臣認定番号	PS060FL-1043	PS060FL-0776	PS060FL-1149	PS060FL-0791	PS060WL-0777-1	PS060WL-0775-2	PS060WL-0774-1	PS045WL-0824-1	PS060WL-0842-1	PS060WL-1078
壁床厚さ	70以上	100以上		284.5以上	80以上	42以上*1	80以上	74以上	60以上	80以上
開口部	形状 円形(φ160以下) 円形(φ160以下) *2 スリーブなし スリーブあり *2									
開口部	形状 円形(φ160以下) 円形(φ160以下) *2 スリーブなし スリーブあり *3									
占積率 (開口面積に対する 配管ケーブルの 断面積の総合計の割合)	62.8%以下	63.0%以下	55.2%以下		63.0%以下		57.4%以下	42.8%以下	63.0%以下	
金属管 被覆金属管	被覆外径φ96(金属管φ53.98、被覆厚20)以下									
アルミニウム管 アルミニウム合金管 被覆アルミニウム管 被覆アルミニウム合金管	被覆外径φ80 (アルミニウム管φ38.1、被覆厚20)以下		-	被覆外径φ80 (アルミニウム管φ38.1、被覆厚20)以下			被覆外径φ80 (金属管φ38.1、被覆厚20)以下		被覆外径φ96 (金属管φ53.98、 被覆厚20)以下	
硬質塩化ビニル管 被覆硬質塩化ビニル管	被覆外径φ100 (硬質塩化ビニル管φ60、被覆厚20)以下		-	被覆外径φ100 (硬質塩化ビニル管φ60、被覆厚20)以下			被覆外径φ80 (硬質塩化ビニル管φ60、 被覆厚10)以下		被覆外径φ53 (硬質塩化ビニル管φ32.0、 被覆厚10)以下	
結露防止層付硬質塩化ビニル管	外径φ76、厚さ9.5以下		-	外径φ76、厚さ9.5以下			外径φ38、厚さ6.5以下		-	
断熱トレンホース (外層・内層塩化ビニル製) (断熱層ポリエチレンフォーム)	外径φ37、厚さ6以下									
トレンホース(可とうポリエチレン管)	外径φ22以下		-	外径φ22以下			外径φ22以下		-	
合成樹脂製可とう電線管 (CD管、PF管)	PF管:φ45.5 CD管:φ48以下		PF管:φ36.5 CD管:φ42以下	PF管:φ45.5 CD管:φ48以下			PF管:φ36.5 CD管:φ42以下		PF管:φ36.5 CD管:φ42以下	
ケーブル(銅、ガラス繊維など)	総導体断面積159.5mm <sup>2</sup> 、1本当たり 外径φ25以下(導体38mm以下)									

- ※1…ECP板(押出成形セメント板)を含む。
- ※被覆とは、ポリエチレンフォーム、難燃ポリオレフィンフォーム、ポリスチレンフォーム、硬質ウレタンフォーム、フェノールフォーム、合成ゴムフォーム(ニトリル、ブチル系ゴム)グラスウール、ロックウールを指します。
- ※金属管とは、銅管(JIS H 3300、JIS H 3320、JIS H 3401)、鋼管(JIS G 3442、JIS G 3452、JIS G 3454、JIS G 3455、JIS G 3456、JIS G 3458、JIS G 3460)、ステンレス鋼管(JIS G 3447、JIS G 3448、JIS G 3459)を指します。
- ※貫通穴径、配管外径から占積率を考慮して、サイズ選定してください。
- \*1…21mm強化石膏ボード重ね貼り
- \*2…止水スリーブ径φ160以下、立ち上げ寸法100mm以下。コンクリート打設。施工には別売の止水アダプターが必要です。(アダプターには適用するスリーブ外径に制約があります)
- \*3…止水スリーブ径φ160以下、立ち上げ寸法100mm以下。モルタル埋め戻し。施工には別売の止水アダプターが必要です。(アダプターには適用するスリーブ外径に制約があります)